

コース名	若手リーダーのモチベーションマネジメント 自身と職場を活性化させるメンタルアップ術				
研修のねらい	現代の複雑な環境下では、仕事などでミスをしてしまったとき、物事がうまくいかず心が弱っていると感じるとき、挽回したいときに、速やかに立ち上がることができないことがあります。また、仕事内容や上司との関係性にストレスやプレッシャーを抱えている方も多いようです。 本研修では、特に若手社員の皆様に向けて、自分の仕事へのモチベーションをマネジメントし、メンタルをアップする方法や習慣、上手く自分のやる気やチャレンジ精神を育む方法を学びます。また、次世代のリーダーに求められる知識・スキル等を理解して、職場が活性化されることを目指します。				
研修の特長	・仕事への意欲を高め、自信をもって業務に臨む方法を学びます。 ・苦難や逆境を乗り越えるメンタルを育てて、前向きにチャレンジする力や習慣を習得します。 ・職場やチームでの人間関係を活性化するポイントを学びます。 ◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。 ・「No.26 信頼でつながり助け合う職場づくり講座」2025年12月2日（火曜）～ 12月3日（水曜）〈2日間〉 ・「No.27 チームで成果をあげるマネジメント術」2026年1月14日（水曜）～ 1月16日（金曜）〈3日間〉 ・「No.28本質を見極める！問題解決の進め方」2026年2月3日（火曜）～ 2月5日（木曜）〈3日間〉				
研修期間	2026年2月25日(水曜) ～ 2月26日(木曜) 〈2日間〉				
対象者	新任管理者、若手リーダー ・日々の仕事に自信を持って取り組み、自己成長を図りたい方 ・自分や職場・チームを活性化したい方	定員	20 名	受講料	22,000円

日付	時間	科目	内容	講師
2/25 (水)	9時20分～9時40分	オリエンテーション		中小企業大学校担当職員
	9時40分～12時20分	脳のメカニズムを理解する	自らのやる気を引き出してコントロールするために理解しておきたい脳のメカニズムに関する基礎知識を学びます。 ・脳は口に行っている言葉の影響を受けている ・脳の法則を利用して、言葉や動作を使って感情をコントロールする ・言動を変えて、現実を変える	飯山 暁朗 人財教育家・メンタルコーチ
	13時20分～17時40分	自分やチームのやる気を引き出すモチベーションマネジメント（演習）	自らのモチベーションをマネジメントする手法や、自らを動機付けるための効果的なアプローチ手法、上司・同僚とのコミュニケーションの取り方等を、演習を通じて学び、スキルの定着を図ります。 ・感情のコントロールの仕方 ・コミュニケーションに必要な言葉の原則 ・モチベーションを向上させるコミュニケーション方法 ・自己肯定感と環境肯定感をつくる方法（演習）	
2/26 (木)	9時20分～12時20分			
	13時20分～15時20分	若手リーダーのマネジメント手法	自分の強みを活かしながら、自信を持って日々の仕事に取り組むことで、職場を活性化していく方法を学びます。 ・これからの時代に向けたマネジメント ・自らの強みを活かす方法 ・自分に求められている役割を考える・役割意識を醸成し、使命感をつくる方法	
	15時20分～17時20分	職場で生かす自己行動計画の作成（演習）	これまでの学習内容を振り返り、自らの業務や職場の活性化に向けて今後どのように取り組んでいくのか、目標設定、行動計画を作成します。 ・これからの自分を整理する（自己革新行動プランの作成）	
	17時20分～17時30分	修了証書の授与		中小企業大学校担当職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
飯山 暁朗 (いいやま じろう) 人財教育家・メンタルコーチ	家電メーカーに勤務しトップセールスを記録。商工団体の経営指導員に転じ、11 年間で 5,000 件以上の経営相談をこなす。2006 年、経営コンサルタント・リーダー専門コーチとして起業し、講演・研修 講師として述べ 5,000 時間、受講者17,000 名を超え、「コーチング手法で教える」研修スタイルが好評を得ている。またメンタルコーチとして高校野球の古豪を復活させたりオリンピックで金メダルを獲得する選手も育成。中小企業診断士、商工会議所エキスパート、シニアアドバイザー。代表的な著書は「いまどきの子のやる気に火をつけるメンタルトレーニング」(秀和システム)「勝者のゴールデンメンタル」(大和書房)「科学的に裏付けられた教えるスキル」(KADOKAWA)